

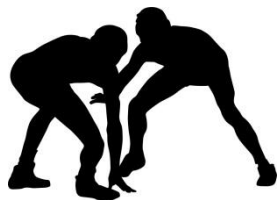
【紀の国わかやま国体】レスリングフリースタイル 3位入賞

第70回国体「紀の国わかやま国体」、レスリングフリースタイル少年96キ級に宮崎県代表として出場した本校の**本田瑛之君**（文理科2年：加久藤中学校出身）が見事3位入賞を果たしました。

本田君は初戦から順調に勝ち上がり、準々決勝では相手を圧倒し、フォール勝手で準決勝に進出。接戦となった準決勝は判定の結果、僅差で惜しくも敗れましたが積極的に攻める姿勢は次の大会に向け自信になることと思います。

文理科に籍を置く本田君は日頃から文武両道を実践しており、部活は短時間に集中して取り組んでいます。

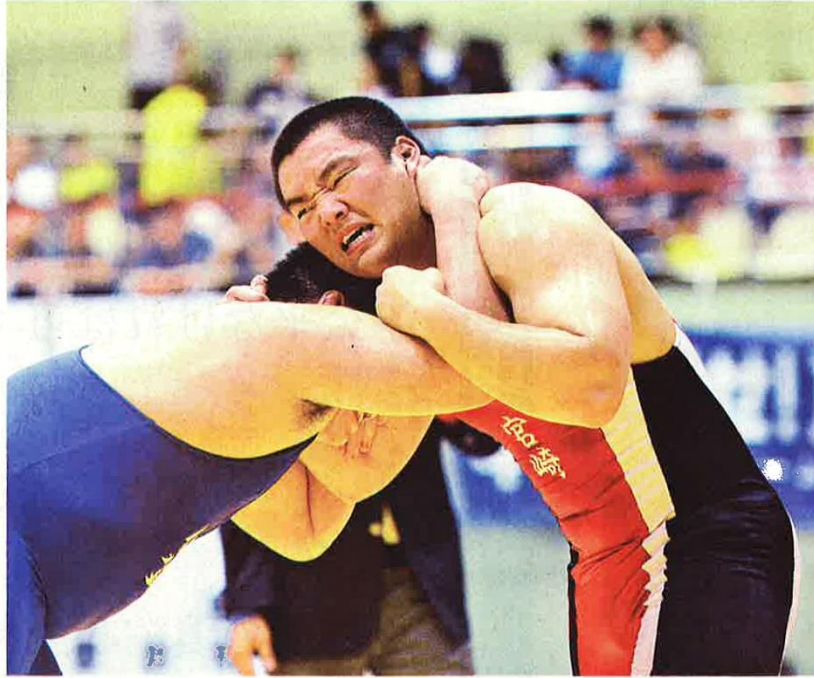
今後の勉学、部活動の活躍を期待しています。



宮崎日日新聞

第3種郵便物認可

【レスリング少年フリースタイル96キ級準決勝】厳しく相手を攻める本田瑛之君
（右）那智勝浦市体育文化会館



本田
96キ級年
3位

【和歌山県で本社取材班】第70回国体「紀の国わかやま国体」第3日は28日、和歌山県内を中心に18競技を行い、県勢は1競技に出場した。レスリングフリースタイル少年96キ級の本田瑛之（宮崎第一高）が、3位入賞を果たした。サッカー成年男子は高知を2-1で下し、2年連続の準決勝進出。ライフル射撃は成年女子伏射で、松本靖世（いちじ・宮交シブ）が4位。重量挙げは、成年85キ級シヤークで青野靖

2015紀の国わかやま国体

第3日

希（日大、佐土原高出身）が5位入賞した。卓球少年男子は予選リーグを3戦全勝し、2年ぶりの8強入り。ゴルフは1日目を終え、少年男子の関凌之介（白章学園高）が首位に1打差の3位に付けた。同団体は15位タイ。女子第1日は日没サスペンデッドとなった。第4日は29日、同県内などで18競技を行い、県勢は11競技に出場する。
（記録は本県関係分）

攻めの気持ち貫き快挙

国体初出場の高校2年生が大仕事を成し遂げた。レスリングフリースタイル少年96キ級の本田瑛之（宮崎第一高）が3位入賞。「準決勝の負けは悔しいが、相手よりも強い気持ちは出せた」と天粒の汗を拭いた。「いつも通りの戦いができた」と振り返る準々決勝。開始から、前に前に攻める。一瞬の隙を突く投げ技で相手をあおむけにし、そのままフォール勝ち。わずか25秒の圧勝劇だった。小学1年から中学3年まで柔道を続け、県大会の優勝経験を持つ実力者。大学進学に備えるため高校では「部活をするつもりはなかった」が、筋トレの楽しさと熱心な誘いに引かれ、レスリングの門をたいた。準決勝の相手はこれまで2度対戦し、未勝利。今夏インターハイ3位の強敵に技を仕掛け続けたが「三度目の正直」は果たせなかった。「自分のスタイルを出せず、相手に振り回された。1-2の僅差で判定負けし苦渋の表情を浮かべた。本格的に競技を始めて1年半。勉強にも手を抜かず、1日の練習時間は40分程度だが、結果で能力の高さを示した。「勉強だけしてたら見えない景色」。表彰台でうれしそうに悔しさをにじませ、「レスリングは、やっぱり楽しい」と実感を込めた。（上中園誠）

ひむかん魂

レスリング

（和歌山県那智勝浦市体育文化会館）
▽成年フリースタイル57キ級準々決勝

長谷川敬裕 8-5 山野 陽介（東京・日 高）
体太 衛藤
▽少年フリースタイル96キ級準々決勝
本田 瑛之 1-0 山岡 暉（高崎・宮 丸小 高）
晴原 高 薬高
▽同種決勝
執行 優太 2-1 本田 瑛之（佐賀・鳥 宮崎・宮 栖士高） 晴原 高